

平成 26 年 度

御殿場市高根財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見書

御殿場市監査委員

27 御 監 第 165 号

平成 27 年 8 月 25 日

御殿場市高根財産区 管理者

御殿場市長 若 林 洋 平 様

御殿場市監査委員 鈴 木 健

御殿場市監査委員 稲 葉 元 也

平成 26 年度 御 殿 場 市 高 根 財 産 区 特 別 会 計
歳 入 歳 出 決 算 審 査 意 見 の 提 出 に つ い て

地方自治法第 233 条第 2 項及び同法第 241 条第 5 項の規定により審査に付された、平成 26 年度御殿場市高根財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

平成26年度御殿場市高根財産区特別会計 歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

- 1 平成26年度御殿場市高根財産区特別会計歳入歳出決算
- 2 実質収支に関する調書
- 3 財産に関する調書

第2 審査の期間

平成27年7月11日から8月24日まで

第3 審査の方法

審査は、決算及び同附属書類が関係法令に準拠して作成されているか、計数が正確に表示されているかを確認し、また、予算の執行状況等について関係職員から説明を聴取し、例月現金出納検査の結果を参考としながら実施した。

第4 審査の結果

決算及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確であると認められた。また、予算の執行についても適正であると認められた。

以下、審査の概要は次のとおりである。

(注記)

- 1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。
- 2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。
- 3 文中の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が100になるよう一部調整してある。
また、執行率は 99.95% ～ 99.99% の場合 99.9% としてある。
- 4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。
「 0 . 0 」 … 該当数値はあるが、表示単位未満のもの
「 - 」 … 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの
「 △ 」 … マイナスのもの

I 決算の状況

1 決算総括

本年度の予算執行状況及び決算収支状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

予算執行状況及び決算収支状況

(単位:円・%)

区 分		平成 26 年 度	平成 25 年 度	比 較 増 減	増 減 率
予 算 額	当 初 予 算 額	1,120,500,000	1,263,500,000	△ 143,000,000	△ 11.3
	補 正 予 算 額	216,692,000	△ 24,606,000	241,298,000	—
	予 算 現 額	1,337,192,000	1,238,894,000	98,298,000	7.9
歳 入	調 定 額	1,397,661,220	1,301,762,363	95,898,857	7.4
	歳 入 決 算 額	1,337,044,563	1,241,145,706	95,898,857	7.7
	対 予 算 現 額 収 入 率	99.9	100.2	△ 0.3	—
	対 調 定 額 収 入 率	95.7	95.3	0.4	—
	不 納 欠 損 額	0	0	0	—
	収 入 未 済 額	60,616,657	60,616,657	0	—
歳 出	歳 出 決 算 額	902,450,251	886,186,376	16,263,875	1.8
	執 行 率	67.5	71.5	△ 4.0	—
	翌 年 度 繰 越 額	0	0	0	—
	不 用 額	434,741,749	352,707,624	82,034,125	23.3
収 支	歳 入 歳 出 差 引 額 (形 式 収 支)	434,594,312	354,959,330	79,634,982	22.4
	翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	0	0	0	—
	実 質 収 支	434,594,312	354,959,330	79,634,982	22.4
	単 年 度 収 支	79,634,982	89,450,391	△ 9,815,409	—

(注) 1 実質収支 = 歳入歳出差引額 - 翌年度へ繰り越すべき財源

2 単年度収支 = 本年度実質収支 - 前年度実質収支

- (1) 本年度の当初予算額は 1,120,500 千円で、補正予算額 216,692 千円を加えた最終予算額は 1,337,192 千円となり、前年度に比べ 98,298 千円(7.9%)増加している。
- (2) 決算状況は、歳入総額 1,337,044 千円、歳出総額 902,450 千円で、歳入歳出差引額(形式収支)は 434,594 千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源が皆無のため、実質収支は 434,594 千円の黒字となっている。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は 79,635 千円の黒字となっている。

- (3) 歳入決算額は 1,337,044千円で、前年度に比べ 95,899千円(7.7%)増加している。

収入率は、予算現額に対し 99.9%、調定額に対し 95.7%である。

歳入決算額の主なものは、財産貸付収入 967,402千円(構成比 72.4%)、繰越金 354,959千円(同 26.5%)である。

増加した主なものは、繰越金 89,450千円(33.7%)、損害補償料 3,573千円(111.7%)、財産貸付収入 2,321千円(0.2%)である。

減少したものは、雑入 945千円(60.5%)、利子及び配当金 519千円(9.1%)である。

- ① 損害補償料が増加したのは、市内外の財産区有地における立木伐採補償料が増加したためである。
- ② 財産貸付収入が増加した主な要因は、演習場土地貸付料の増加である。
- ③ 雑入が減少したのは、前年度は国道138号バイパス工事に係る物件移転補償料があったことが主な要因である。

財産貸付収入のうち演習場土地貸付料は 913,479千円で、歳入総額の 68.3%を占めている。

収入未済額 60,617千円は、ゴルフ場への土地貸付料である。

- (4) 歳出決算額は 902,450千円で、前年度に比べ 16,264千円(1.8%)増加している。

執行率は 67.5%で、前年度に比べ 4.0ポイント下回っている。

歳出決算額の主なものは、繰出金 552,648千円(構成比 61.3%)、財産管理費 274,585千円(同 30.4%)である。

増加した主なものは、財産管理費 169,564千円(161.5%)、一般管理費 13,858千円(48.5%)である。

減少したものは、繰出金 167,243千円(23.2%)である。

- ① 財産管理費が増加したのは、公有財産購入費等の減少があったものの、前年度行わなかった財政調整基金の元金積立を行ったためである。
- ② 一般管理費が増加した主な要因は、財産区会計システム等の改修に伴う委託料の増加、財務会計システム更新に伴う備品購入費の増加、財産区職員人件費に係る繰出金の増加である。
- ③ 繰出金が減少した主な要因は、地区集会施設整備関係繰出金(前年度は上小林区公民館整備事業(建設工事)があった)の減少である。

不用額は 434,742千円で、前年度に比べ 82,034千円(23.3%)増加している。

不用額の主なものは 予備費 262,492千円、繰出金 129,039千円である。

なお、予備費を除く不用額は 172,250千円で、前年度に比べ 29,834千円(14.8%)減少している。

(5) 市会計への繰出金の状況は、次のとおりである。

市会計への繰出金の状況

(単位:円・%)

区 分	平 成 26 年 度	平 成 25 年 度	比 較 増 減	増 減 率
市 事 業 関 係 計	552,647,705	719,890,306	△ 167,242,601	△ 23.2
人 件 費 関 係 計	29,876,029	20,707,112	9,168,917	44.3
選 挙 関 係 計	0	0	0	—
合 計	582,523,734	740,597,418	△ 158,073,684	△ 21.3

また、主な市事業関係への繰出金の状況は、次のとおりである。

・企画部関係	800千円
・総務部関係	8,788千円
・市民部関係	136,042千円
地域振興推進協議会交付金	13,200千円
地区振興施設管理事業	43,459千円
地区振興施設指定管理料	65,000千円
・健康福祉部関係	18,029千円
・環境水道部関係	4,896千円
・産業部関係	35,880千円
・都市建設部関係	111,095千円
新東名アクセス道路等整備事業	16,167千円
東富士演習場周辺道路整備事業(防衛8条)	36,283千円
地域計画関連道路整備事業	32,898千円
・教育部関係	171,596千円
御殿場高等学校創立110周年記念事業補助金	10,000千円
高根小学校プール改築事業	111,374千円
地区体育振興会事業補助金	10,600千円
・消防本部関係	2,995千円
・地区集会施設関係	54,406千円
上小林公民館整備事業	34,621千円
六日市場公民館整備事業	19,784千円
・会計課関係	36千円
・危機管理課関係	8,086千円

(6) 予備費(議決予算額 262,492千円)は、本年度の執行はなかった。

Ⅱ 財産に関する調書

公有財産、物品、基金の状況は、次のとおりである。

1 公有財産

(1) 土地及び建物

(単位: $\text{m}^2 \cdot \%$)

区 分	26年度末現在高	25年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
土 地	10,291,433.77	10,288,330.23	3,103.54	0.0
5 財 産 区 共 有 地 (持 分 1 / 5)	14,203.00	14,203.00	0.00	—

※5財産区共有地は所有権を持分登記しているため、地積の合計に含めない。

土地の年度末総面積は $10,291,433.77 \text{ m}^2$ で、売買による土地取得により $5,135.72 \text{ m}^2$ 増加し、寄附及び売買により $2,032.18 \text{ m}^2$ 減少したため、差引では前年度に比べ $3,103.54 \text{ m}^2$ (0.0%) 増加している。

(2) 山林

区 分		26年度末現在高	25年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率 (%)
山 林	所 有 (m^2)	5,588,513.29	5,588,000.96	512.33	0.0
	分 収 (m^2)	8,874.00	8,874.00	0.00	—
	地 上 権 (m^2)	1,138,010.00	1,138,010.00	0.00	—
	合 計 (m^2)	6,735,397.29	6,734,884.96	512.33	0.0
立木の推定蓄積量 (m^3)		117,358.13	117,347.37	10.76	0.0

① 山林

山林の年度末総面積は $6,735,397.29 \text{ m}^2$ で、前年度に比べ 512.33 m^2 (0.0%) 増加している。これは先述の土地の増減によるものである。

② 立木

立木の推定蓄積量は年度末現在 $117,358.13 \text{ m}^3$ で、前年度に比べ 10.76 m^3 (0.0%) 増加している。この増加の要因は、先述の土地の増減及び生育による自然増加等である。

(3) 有価証券

(単位:円・%)

区 分	26年度末現在高	25年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
株 券	150,000	150,000	0	—

出資金の年度末現在高は 150千円で、年度中の増減はなかった。

(4) 出資による権利

(単位:円・%)

区 分	26年度末現在高	25年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
御殿場市森林組合出資金	1,200,000	1,200,000	0	—

出資金の年度末現在高は 1,200千円で、年度中の増減はなかった。

2 物 品

(単位:品・%)

区 分	26年度末現在高	25年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
物 品	16	16	0	—

物品は年度末現在 16品で、財務会計システム機器 1式を更新したが、差引きで年度中の増減はなかった。

(なお、物品は、取得価格または評価額が100万円以上のものについて集計した。)

3 基 金

(単位:円・%)

区 分	26年度末現在高	25年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
財 政 調 整 基 金	1,589,963,579	1,384,829,985	205,133,594	14.8

基金は財政調整基金で、年度末現在高は 1,589,964千円であり、前年度に比べ 205,134千円(14.8%)の増加となった。この内訳は、元金 200,000千円、基金利子 5,134千円(うち債券利子 3,150千円)の積み増しである。

付表 第1表 歳入予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	調 定 額 (B)	収
			金 額 (C)
1 財産収入	975,073,000	1,035,137,099	974,520,442
1 財産運用収入	973,467,000	1,033,172,859	972,556,202
1 財産貸付収入	967,448,000	1,028,018,265	967,401,608
2 利子及び配当金	6,018,000	5,154,594	5,154,594
3 加入金	1,000	0	0
2 財産売払収入	1,606,000	1,964,240	1,964,240
1 不動産売払収入	1,604,000	1,604,180	1,604,180
2 生産物売払収入	1,000	360,060	360,060
3 物品売払収入	1,000	0	0
2 繰入金	1,000	0	0
1 繰入金	1,000	0	0
1 繰入金	1,000	0	0
3 繰越金	354,959,000	354,959,330	354,959,330
1 繰越金	354,959,000	354,959,330	354,959,330
1 繰越金	354,959,000	354,959,330	354,959,330
4 諸収入	7,159,000	7,564,791	7,564,791
1 区預金利子	100,000	177,819	177,819
1 区預金利子	100,000	177,819	177,819
2 雑入	7,059,000	7,386,972	7,386,972
1 損害補償料	6,685,000	6,769,989	6,769,989
2 雑入	374,000	616,983	616,983
合 計	1,337,192,000	1,397,661,220	1,337,044,563

(単位:円・%)

入 済 額			不 納 欠 損 額 (D)	収 入 未 済 額 (B－C－D)	予 算 現 額 と 収 入 済 額 の 差 (C－A)
構 成 比	収 入 率				
	対 予 算	対 調 定			
72.9	99.9	94.1	0	60,616,657	△ 552,558
72.8	99.9	94.1	0	60,616,657	△ 910,798
72.4	99.9	94.1	0	60,616,657	△ 46,392
0.4	85.7	100.0	0	0	△ 863,406
—	—	—	0	0	△ 1,000
0.1	122.3	100.0	0	0	358,240
0.1	100.0	100.0	0	0	180
0.0	—	100.0	0	0	359,060
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
26.5	100.0	100.0	0	0	330
26.5	100.0	100.0	0	0	330
26.5	100.0	100.0	0	0	330
0.6	105.7	100.0	0	0	405,791
0.0	177.8	100.0	0	0	77,819
0.0	177.8	100.0	0	0	77,819
0.6	104.6	100.0	0	0	327,972
0.5	101.3	100.0	0	0	84,989
0.1	165.0	100.0	0	0	242,983
100.0	99.9	95.7	0	60,616,657	△ 147,437

付表 第2表 歳出予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額		
		金 額 (B)	構 成 比	執 行 率
1 議会費	34,057,000	32,770,740	3.6	96.2
1 議会費	34,057,000	32,770,740	3.6	96.2
1 議会費	34,057,000	32,770,740	3.6	96.2
2 総務費	358,956,000	317,031,806	35.1	88.3
1 総務管理費	48,939,000	42,447,011	4.7	86.7
1 一般管理費	48,939,000	42,447,011	4.7	86.7
2 財産管理費	310,017,000	274,584,795	30.4	88.6
1 財産管理費	310,017,000	274,584,795	30.4	88.6
3 諸支出金	681,687,000	552,647,705	61.3	81.1
1 繰出金	681,687,000	552,647,705	61.3	81.1
1 繰出金	681,687,000	552,647,705	61.3	81.1
4 予備費	262,492,000	0	—	—
1 予備費	262,492,000	0	—	—
1 予備費	262,492,000	0	—	—
合 計	1,337,192,000	902,450,251	100.0	67.5

(単位:円・%)

翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A-B-C)	予 算 現 額 と 支 出 済 額 の 差 (A-B)
0	1,286,260	1,286,260
0	1,286,260	1,286,260
0	1,286,260	1,286,260
0	41,924,194	41,924,194
0	6,491,989	6,491,989
0	6,491,989	6,491,989
0	35,432,205	35,432,205
0	35,432,205	35,432,205
0	129,039,295	129,039,295
0	129,039,295	129,039,295
0	129,039,295	129,039,295
0	262,492,000	262,492,000
0	262,492,000	262,492,000
0	262,492,000	262,492,000
0	434,741,749	434,741,749

付表 第3表 歳入決算額前年度比較表

歳入

(単位:円・%)

区 分	平 成 26 年 度		平 成 25 年 度		比 較 増 減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構成比	決 算 額 (B)	構成比		
1 財産収入	974,520,442	72.9	970,755,942	78.2	3,764,500	0.4
1 財産運用収入	972,556,202	72.8	970,753,475	78.2	1,802,727	0.2
1 財産貸付収入	967,401,608	72.4	965,080,368	77.8	2,321,240	0.2
2 利子及び配当金	5,154,594	0.4	5,673,107	0.4	△ 518,513	△ 9.1
3 加入金	0	—	0	—	0	—
2 財産売払収入	1,964,240	0.1	2,467	0.0	1,961,773	—
1 不動産売払収入	1,604,180	0.1	0	—	1,604,180	皆増
2 生産物売払収入	360,060	0.0	2,467	0.0	357,593	—
3 物品売払収入	0	—	0	—	0	—
2 繰入金	0	—	0	—	0	—
1 繰入金	0	—	0	—	0	—
1 繰入金	0	—	0	—	0	—
3 繰越金	354,959,330	26.5	265,508,939	21.4	89,450,391	33.7
1 繰越金	354,959,330	26.5	265,508,939	21.4	89,450,391	33.7
1 繰越金	354,959,330	26.5	265,508,939	21.4	89,450,391	33.7
4 諸収入	7,564,791	0.6	4,880,825	0.4	2,683,966	55.0
1 区預金利子	177,819	0.0	121,261	0.0	56,558	46.6
1 区預金利子	177,819	0.0	121,261	0.0	56,558	46.6
2 雑入	7,386,972	0.6	4,759,564	0.4	2,627,408	55.2
1 損害補償料	6,769,989	0.5	3,197,373	0.3	3,572,616	111.7
2 雑入	616,983	0.1	1,562,191	0.1	△ 945,208	△ 60.5
合 計	1,337,044,563	100.0	1,241,145,706	100.0	95,898,857	7.7

付表 第4表 歳出決算額前年度比較表

歳出

(単位:円・%)

区 分	平 成 26 年 度		平 成 25 年 度		比 較 増 減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構成比	決 算 額 (B)	構成比		
1 議会費	32,770,740	3.6	32,686,720	3.7	84,020	0.3
1 議会費	32,770,740	3.6	32,686,720	3.7	84,020	0.3
1 議会費	32,770,740	3.6	32,686,720	3.7	84,020	0.3
2 総務費	317,031,806	35.1	133,609,350	15.1	183,422,456	137.3
1 総務管理費	42,447,011	4.7	28,588,828	3.2	13,858,183	48.5
1 一般管理費	42,447,011	4.7	28,588,828	3.2	13,858,183	48.5
2 財産管理費	274,584,795	30.4	105,020,522	11.9	169,564,273	161.5
1 財産管理費	274,584,795	30.4	105,020,522	11.9	169,564,273	161.5
3 諸支出金	552,647,705	61.3	719,890,306	81.2	△ 167,242,601	△ 23.2
1 繰出金	552,647,705	61.3	719,890,306	81.2	△ 167,242,601	△ 23.2
1 繰出金	552,647,705	61.3	719,890,306	81.2	△ 167,242,601	△ 23.2
4 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
合 計	902,450,251	100.0	886,186,376	100.0	16,263,875	1.8